



## 白老町 みんなの心つながる 笑顔と安心のまち

〒059-0995 白老郡白老町大町1丁目1-1 電話:0144-82-2121 FAX:0144-82-4391 URL: <https://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/>

- 町制施行 昭和29年11月1日 ●町長 大塩 英男 (~R9.3.4①)
- 人口 14,899人 (R7.4現在) ●世帯数 9,103世帯 (R7.4現在) ●面積 425.63km<sup>2</sup>

【市名の由来】 アイヌ語の「シラ・ウ・オイ」(アブの多い処)から転訛したもの。

【概観・特色】 胆振管内のほぼ中央、太平洋に面し、面積の約8割を森林が占める自然豊かな町です。2020年7月12日にアイヌ文化復興等に関するナショナルセンターとして、「ウボボイ(民族共生象徴空間)」がオープンし、新たに「国立アイヌ民族博物館」や「国立民族共生公園」、「慰霊施設」等が誕生しました。

【マチの自慢】 全国的な知名度を誇る「虎杖浜たらこ」や「白老牛」、「しいたけ」など、豊かな自然が育んだ山海の幸が勢ぞろいしています。また、豊富な湯量と優れた泉質が特徴で、地域で源泉かけ流し宣言を行った「虎杖浜温泉」や、全国的にも珍しい「モール温泉」があります。

【主なイベント】 白老牛肉まつり(6月)、しらおいチェブ祭(10月)

【主な観光地】 ウボボイ(民族共生象徴空間)、ポロトミンタラ、ポロトの森(日本の遊歩百選)、史跡仙台藩白老元陣屋跡と資料館、クッタラ湖

【主な特産品】 白老牛、海産物(たらこ、毛がに、昆布)、鶏卵、しいたけ



## 厚真町 あつまる つながる まとまる 大なる田園の町あつま

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120 電話:0145-27-2321 FAX:0145-27-2328 URL: <http://www.town.atsuma.lg.jp/>

- 町制施行 昭和35年1月1日 ●町長 宮坂 尚市朗 (~R10.7.7⑤)
- 人口 4,217人 (R7.4現在) ●世帯数 2,109世帯 (R7.4現在) ●面積 404.61km<sup>2</sup>

【町名の由来】 アイヌ語の「アットマム」(向こうの湿地帯)から転訛したもの。

【概観・特色】 胆振管内の東部に位置し、南北に細長く、太平洋に面した農村地帯です。豊かな森と海、黄金色に輝く美しい田園空間が広がります。「挑戦をあきらめない町」として未来創生と持続的発展に向けた歩みを、町民一丸となって進めています。

【マチの自慢】 作付面積日本一を誇るハスカップと、管内随一を誇る良質米が特産で、美味しい食材が実る豊かな自然に恵まれていながら、陸・海・空すべての交通アクセスに優れている都会近郊での田舎暮らしを実現できる町です。浜厚真海岸には、道内屈指のサーフスポットがあり年間6万人が訪れます。

【主なイベント】 あつま国際雪上三本引き大会(1月)、スターフェスタ・ランタン祭り(2月)、あつま田舎まつり(6月)、いも掘り観光(8~9月)、厚真町長杯サーフィン大会(8月)、あつまマルシェ(10月)

【主な観光地】 交流促進センター(こぶしの湯あつま)、大沼フィッシングパーク(野営場)  
全天候型多目的土間体育館「あつまスタードーム」、浜厚真サーフィンビーチ

【主な特産品】 ハスカップジャム、あづまジンギスカン、おふくろみそ、シソジュース、トマトジュース、さくら米、あつま豚井、氷室マークイン、米愛豚(まいらぶた)、放牧豚



## 洞爺湖町 湖海(うみ)と火山と緑の大地が結びあい元気をつくる交流のまち

〒049-5692 虻田郡洞爺湖町栄町58 電話:0142-76-2121 FAX:0142-74-2121 URL: <http://www.town.toyako.hokkaido.jp/>

- 町制施行 平成18年3月27日 ●町長 下道 英明(～R8.4.22①)
- 人口 7,815人(R7.4現在) ●世帯数 4,714世帯(R7.4現在) ●面積 180.81km<sup>2</sup>

- 【町名の由来】 虻田町と洞爺村の町村合併を機に、全国的にも知名度のある「洞爺湖」にちなんで名付けられた。洞爺(トウヤ)はアイヌ語の「トヤ」が語源で、「湖水に面する肥沃な丘」を意味している。
- 【概観・特色】 北海道の中央南西部に位置し、湖(洞爺湖)と山(有珠山・羊蹄山麓)、そして海(噴火湾)に囲まれた洞爺湖温泉のある自然豊かな町で、野菜生産・畜産とホタテ貝養殖等に代表される観光と産業の町です。
- 【マチの自慢】 支笏洞爺国立公園「洞爺湖」と有珠山を中心とした「洞爺湖有珠山ジオパーク」として、近隣3市町とともにユネスコ世界ジオパークの認定を受け、さらには当町の入江・高砂貝塚は「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、世界文化遺産に登録されています。洞爺湖を中心とした美しい自然景観が堪能できるだけでなく、噴火口や泥流被害を受けた遺構を保存し有珠山噴火に備えた防災教育の場として活用し、魅力あるまちづくりを行なっています。
- 【主なイベント】 ロングラン花火大会(4月～10月)、洞爺湖マラソン(5月)、TOYAKOマンガ・アニメフェスタ(6月)、洞爺産業まつり(7月)、洞爺夏まつり(7月)、北海道トライアスロン(8月)、洞爺湖温泉イルミネーショントネル(11月～3月)、洞爺湖温泉冬花火(2月)、とうや冬まつり(2月)
- 【主な観光地】 洞爺湖、有珠山(金比羅火口、西山山麓火口)、洞爺湖温泉街(手湯、足湯等)、洞爺湖ビジターセンター・火山科学館、道の駅あぶた、道の駅とうや湖、とうや水の駅、グリーンステイ洞爺湖(オートキャンプ場)、水辺の里「財田キャンプ場」、財田自然観察道、財田自然体験ハウス、入江・高砂貝塚、洞爺湖芸術館、北海道洞爺湖サミット記念館、洞爺湖湖上遊覧、中島・湖の森博物館
- 【主な特産品】 ホタテ、高級菜豆、セルリー、長いも、じゃがいも、シソジュース、とうもろこし、わかさいも、月浦ワイン、財田米



## 安平町 育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ駆けるまち

〒059-1595 勇払郡安平町早来大町95 電話:0145-22-2511 FAX:0145-22-2026 URL: <http://www.town.abira.lg.jp/>

- 町制施行 平成18年3月27日 ●町長 及川 秀一郎(～R8.4.23②)
- 人口 7,242人(R7.4現在) ●世帯数 4,034世帯(R7.4現在) ●面積 237.16km<sup>2</sup>

- 【市名の由来】 旧早来・追分分村前の村名「安平村」より。
- 【概観・特色】 緑あふれる森林と清流安平川、そして降雪が少ない気候の穏やかな自然に囲まれ、また空港や港湾が近距離にあり、鉄道網や高速道路が整備されているなど立地条件もよく、恵まれた環境の中にあります。
- 【マチの自慢】 有名な競走馬を多く輩出しているマチとして知られており、馬が駆け回る牧歌的な風景や豊富な農畜産物が魅力です。また、道の駅あびらD51ステーションには、日本遺産「炭鉄港」の構成文化財に指定される「蒸気機関車D51\_320号機」が展示されており、多くの方が訪れる人気スポットとなっています。そして、豊かな自然環境や地域資源を教育分野にも活かし、独自の教育手法に取り組むなど「日本一の公教育」を目指しています。
- 【主なイベント】 ノーザンホースパークマラソン(5月)、菜の花さんぽ(5月)、あびら夏!うまかまつり(7月)
- 【主な観光地】 道の駅あびらD51ステーション、ポップらんど(柏が丘公園)、ぬくもりの湯(入浴施設)、鶴の湯温泉、菜の花畑、スポーツセンター「せいこドーム」、鹿公園(日本最古の保健保安林)、ゴルフ場町内4カ所、パークゴルフ場町内5カ所
- 【主な特産品】 カマンベールチーズ、アサヒメロン、ロイシーコーン(白いとうもろこし)、トマトジュース、菜の花はちみつ、菜の花油、追分カンロ、あびらジンギスカン(あびじん)、ケンポロー豚ジャンボ肉しゅうまい、日本酒「あびら川」



## むかわ町 人と自然が輝く清流と健康のまち

〒054-8660 勇払郡むかわ町美幸2丁目88 電話:0145-42-2411 FAX:0145-42-2711 URL: <http://www.town.mukawa.lg.jp>

- 町制施行 平成18年3月27日 ●町長 竹中 喜之(～R8.3.22③)
- 人口 7,169 (R7.4現在) ●世帯数 4,072世帯 (R7.4現在) ●面積 711.36km<sup>2</sup>

- 【市名の由来】 「むかわ」とは、アイヌ語が語源の「ムッカ・ペツ」(海の上げ潮のために、河口が砂でふさがれる状態のこと)が由来とされる。
- 【概観・特色】 道央圏の南方に位置し、札幌市や千歳市、苫小牧市にも近く、日高・十勝方面への交通の要衝にあります。胆振管内で最も大きい面積を有し、東・北部は日高山脈系の外縁部に囲まれ、西部は勇払原野、南部は太平洋に面し、全国でも屈指の清流度を誇る一級河川「鶴川」が南北に縦走しています。海・山・川と多彩な自然環境に恵まれたまちです。
- 【マチの自慢】 肥沃な大地、豊かな森林、清らかな川が作り出す地域ブランド「鶴川ししゃも」「ほべつメロン」をはじめとする、品質の高い食材がたくさんあります。また、町営キャンプ場、たんぼぼ公園などの自然を満喫できる施設があるほか、豊かな自然を活かしたイベントも四季折々で楽しむことができます。穂別地区では、クビナガリュウ、アンモナイトなど海の生物化石に加え、国内最大の恐竜全身骨格化石(学名「カムイサウルス・ジャポニクス」、通称「むかわ竜」)が発掘され、白亜紀の海と陸の生物化石が揃う恐竜のまちとしても注目を集めています。
- 【主なイベント】 ArimoriCup マラソン大会(5月)、穂別流送まつり(7月)、鶴川大漁地蔵まつり(8月)、むかわグルメフェスタ(9月)、ししゃもファミリー駅伝大会、むかわ味覚まつり(10月) ※今年は駅伝大会と味覚まつりが同月開催のため
- 【主な観光地】 道の駅むかわ温泉「四季の館」、パークゴルフ場、穂別キャンプ場、ほべつ道民の森、穂別博物館
- 【主な特産品】 鶴川ししゃも、ほべつメロン、むかわ和牛、長いも、南瓜、レタス、トマト、花き

(各データは各市・町調べ)

| 市町村名    | 提携先(締結年月日)   |
|---------|--|
| 室蘭市     | 静岡県静岡市(S51.12.24)、新潟県上越市(H7.10.22)、ノックスビル市(アメリカ・H3.1.16)、沖縄県宮古島市(H10.8.3)、日照市(中国・H14.7.26【友好提携】)   |
| 苫小牧市    | 東京都八王子市(S48.8.10)、栃木県日光市(S57.4.16)、ネーピア市(ニュージーランド・S55.4.22)、秦皇島市(中国・H10.9.1【友好提携】)   |
| 登別市     | 宮城県白石市(S58.10.26)、広州市(中国・H24.11.15【友好提携】)、サイパン市(アメリカ・H18.11.20【友好提携】)、ファボー・ミッドフュン市(デンマーク・H19.6.10【友好提携】)、神奈川県海老名市(H27.5.18)                      |
| 伊達市     | 宮城県亶理町(S56.4.17)、福島県新地町(S57.7.21)、宮城県山元町(S63.4.17)、宮城県柴田町(S63.5.30)、レイク・カウチン町(カナダ・H1.10.8)、大阪府枚方市(H18.9.1)、漳州市(中国・H22.4.7【友好提携】)、北海道当別町(R2.10.9) |
| 豊浦町     |  |
| 壮瞥町     | ケミヤルヴィ市(フィンランド・H5.5.22【友好提携】)  |
| 白老町     | 宮城県仙台市(S56.5.8)、青森県つがる市(H17.7.31)、ケネル市(カナダ・S56.7.13)   |
| 厚真町     | 岩手県奥州市(S58.6.18)   |
| 洞爺湖町    | 神奈川県箱根町(S39.7.4)、香川県三豊町(H19.7.1)   |
| 安平町     | 台南市安平区(台湾・R5.4.27【友好交流協定】)   |
| むかわ町    | 富山県砺波市(H19.4.23)、台南市左鎮区(台湾・R7.6.10【友好交流協定】)  |
| 胆振総合振興局 | 岩手県広域沿岸振興局(H29.6.19) ※宮古-室蘭間のフェリー航路開設を契機   |

(胆振総合振興局調べ)